

さあ、タウンページ検索。 ものすごく見つかります

URL : <http://itp.ne.jp/>

インターネットビジネスが先行している米国で「ローカルサーチ」が注目されている。そんな中、NTT番号情報は11月1日、「iタウンページ」の一大リニューアルを執行。今後、飛躍的な成長が期待される「地域情報ポータルサイト」へと生まれ変わることになった。

米国のインターネット業界で今、最もホットなキーワードの1つは、「ローカルサーチ」だ。Yahoo!やGoogleなどの大手ポータルサイトがこぞって取り組み始めた。

ローカルサーチとは、地域情報検索のことだ。ある調査によると、サーチエンジンの利用目的のうち、2~3割は地域情報関連が占めているという。

しかし、既存の大手サーチエンジンは、こうした地域情報の検索には不向きだ。例えば、「居酒屋」東京都台東区で検索すると、約4750件もヒットする。数の多さはさすがだが、これでは本当に欲しい情報に辿り着くまでに、大変な労力が必要になってしまう。加えて、地域情報の中心となる中小企業は、そもそもホームページを持っていない場合が多い。

インターネットは年齢層を問わず、多くの人々の生活に根付いた。地域情報をインターネットで調べたいというニーズが、今後さらに増えていくことは間違いないだろう。

優れたローカルサーチエンジンが求められているのだ。

地域情報のポータルへ

インターネットをリードしてきた米国で、サーチエンジンの新潮流として注目が高まるローカルサーチ。だが日本では、もう4年も前から本格的サービスが始まっている。NTT番号情報(NTT-BJ)が提供する「iタウンページ」だ。

そのiタウンページが11月1日から生まれ変わる。リニューアルのきっかけについて、小島伸和ITメディア事業部サービス統括担当部長は、次のように話す。

「米国の盛り上がりを見て、『ちょっと待てよ』と(笑)。約8000業種、全国600万事業所の情報をカバーするわれわれは、月間1億ページビュー、16万5000の広告主を獲得するまで成長しました。しかし、まだまだこんなものではない。今後、さらに飛躍的に伸びていく市場であることに、改めて気付かされたわけです。ならば、先行する当社が、競合他社が力を付ける前に、市場を席巻してしまおうと。そこで抜本的なリニューアルに取り組みしました」

“新生”iタウンページのポイントは次

**iタウンページが
生まれ変わった!**



ITメディア事業部
サービス統括担当部長
小島伸和 氏

の4つだ。

検索力の向上

住所を知らなくても検索できるように、駅名やランドマークから検索可能な「駅からサーチ」、地図から検索できる「地図からサーチ」を追加。

また、「紅葉狩り」「コリアンブーム」といった季節のトピックや話題のテーマで検索できる「注目ワード」機能を用意。地域の新しい魅力を発見できる。

比較検討機能を強化

検索結果を地図上に一括表示。容易に距離を比較検討できるようになった。さらに、「くちコミサービス」を導入し、利用者が投稿した生の声を参考に、店舗・会社を吟味できるようになった。

掲載情報はよりリッチに

テキスト中心だったお店・会社情報を一新。商品や店内の画像が見られるようになったほか、クーポン情報も充実。

マルチアクセス対応

従来、別々にサービスを展開してきたPC版、ケータイ版、音声案内版を統合。どのアクセス手段からでも、同じ

図 リニューアル後のiタウンページ



店舗・会社情報を入手できるようになった。いつでもどこでも欲しい情報を入手できるマルチアクセスの実現だ。音声案内で知った店舗・会社の詳細情報をケータイメールに送信するなど、相互連携も可能になった。

iタウンページは、強力な地域情報のポータルサイトへと生まれ変わるようになったのだ。

きわめて高い見込み客率

広告主から見ても、iタウンページは魅力的だ。なぜなら訪れるユーザーのほぼ全員が、何らかの消費行動を目的にしているため、見込み客率がきわめて高いのである。

しかも、広告料金は大変リーズナブルに設定されている。PC版、携帯電話版、音声案内版すべてへの掲載がセットになった「ベースA」で年間6万

円。月々にすると、たったの5000円にすぎない。

また、ベースAにクーポン広告をプラスした、飲食店や美容院等のお店向けプラン「ベースB」は年間7万円。このほか、自エリア以外の区や市町村の検索結果にも表示させる「他エリア広告」などのオプションも用意されている。

インターネットの利用人口は、今や約8000万人。ネットで情報発信できないお店・会社は、多大な機会損失を免れない時代となった。しかし、iタウンページを利用すれば、中小企業でも少ない予算で、的確に見込み客にリーチできる。これを活用しない手はないだろう。

明治23年に原型が生まれたタウンページは、検索サービスの草分け的存在といえる。業種や地域等によるディレクトリ検索はもちろん、広告料金の高

い顧客から上位に表示するサービスなど、大手ポータルサイトが現在使っているテクニックを紙の時代から実践してきた。

「110年に及ぶ経験を持つ当社は、非常に豊富なノウハウを持っています。問題は、このノウハウをインターネットでどう活かしていくのか。Yahoo!やGoogleなど、大手ポータルサイトは世界的大企業に成長しました。地域情報ポータルサイトのiタウンページも負けてはいられません(小島担当部長)。生まれ変わったiタウンページがどこまで発展していくのか。当分、目が離せそうにない。

お問い合わせ先

NTT番号情報株式会社
ITメディア事業部
東京都港区虎ノ門3-10-11
TEL : 03-5777-9811
URL : <http://bj.nttds.co.jp>